

これであなたもオペラ通!初めてのの方も楽しめる、解説つきコンサート

# いはらきオペラ亭 Vol.36

# ばらの騎士

R.シュトラウス 作曲



元帥夫人  
木澤佐江子



オクタヴィアン  
高谷みのり



ゾフィー  
斉戸英美子



オックス男爵  
武久竜也



アンニーナ  
伊豆田佑香



ピアノ  
中谷友香

2020

2/29 [土]

14:00開演(13:30開場)

茨木市市民総合センター

クリエイトセンター・センターホール

[全席指定] 1,800円

11月28日(木)9:00  
予約開始!

5回来場された方へは素敵なプレゼント!! 詳細は会場にて。

◆主催:公益財団法人茨木市文化振興財団/茨木市音楽芸術協会 ◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会

関西から

文化力  
POWER OF  
CULTURE



★あらすじ・・・

【第1幕】

18世紀中頃、ウィーンの陸軍元帥の館。元帥夫人は夫の留守中、寝室にまだ若く美しい貴公子オクタヴィアンを招き入れ、一夜を過ごしていました。早朝、突然オックス男爵が訪ねてきます。オクタヴィアンは小間使いに変装して去ろうとしますが、元帥夫人のいとこである男爵は、好色で知れた田舎貴族。オクタヴィアンをも口説こうとします。しかたなく元帥夫人は「彼女」をマリアンデルという娘だとオックスに紹介します。

オックス男爵が元帥夫人を訪ねてきたのは、彼が裕福な新興貴族ファーニナルの娘ゾフィーと婚約したので、彼女に「銀のばら」を贈る「ばらの騎士」を紹介してほしいと頼みにきたからでした。元帥夫人は悪戯心からオクタヴィアンの絵姿を見せて「従弟」のロフラーノ伯爵ではどうかと尋ね、オックスは納得して帰っていきました。

元帥夫人は若かった昔のことを思い出しながら、時の移ろいに憂いを感じていました。そしてオクタヴィアンに、いずれ私より若く、美しい人のために私のもとから立ち去るでしょうと話します。憤慨したオクタヴィアンはそれを否定しますが、元帥夫人は再会を約束し彼を帰させます。

【第2幕】

正装したオクタヴィアンはファーニナルの館を訪れ、娘のゾフィーに銀のばらを贈りました。このときオクタヴィアンとゾフィーはお互いに恋に落ちてしまいました。オックス男爵が現れると、彼は婚約者のゾフィーに下品な物言いをし続けたので、ゾフィーはすっかりこの結婚が嫌になってしまいました。そして彼女はオクタヴィアンに助けを求め、オックス男爵の下品な態度に怒ったオクタヴィアンは剣を抜き、彼と決闘となりました。男爵は、ちょっと怪我をただけで大げさに騒ぎ、ゾフィーの父ファーニナルはこんな事態になったことに怒り、娘を叱りつけました。

騒ぎが一時おさまったとき、オックス男爵に一通の手紙が届きます。それは元帥夫人の小間使いマリアンデルからのお誘いでした。実はオクタヴィアンの仕組んだものでしたが、男爵は喜んで会いに行きました。

【第3幕】

郊外にある居酒屋の一室に、オックス男爵と小間使いに扮して女装をしたオクタヴィアンがやってきました。オクタヴィアンは散々、男爵をからかった後にその醜態をゾフィーの父ファーニナルに見せたので、ファーニナルも愛想を尽かしました。

そこへ元帥夫人とゾフィーが現れ、元帥夫人はオクタヴィアンに扮装を解くように指示し、男爵もマリアンデルと彼が同一人物だった事を理解しました。ゾフィーも三人のやりとりでオクタヴィアンと元帥夫人の関係に気付いて呆然とし、元帥夫人は男爵にこれ以上の醜態をさらすことなく立ち去るように言い、オックス男爵はその場を後にしました。

そこに残ったのは、元帥夫人とオクタヴィアン、ゾフィーの3人。

元帥夫人は先日予期したときが思いのほか早くやってきたことを悲しみつつ、若い二人を祝福する気持ちでオクタヴィアンをゾフィーの元に行かせました。自分の気持ちにまだ戸惑いながらも、元帥夫人に感謝してオクタヴィアンがゾフィーに近づき、当惑する彼女に思いを告げ、そして元帥夫人はそっとその場を去りました。それには気付かず二人が抱き合っただけで夢ではないかと語り合いました。



ステージング  
木川田直聡

※当初の発表から出演者が変更になりました。ご了承くださいませようお願いします。

2020年2月29日(土) 14:00開演 【全席指定】1,800円 \*就学前のお子様はご遠慮ください

◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き

11月28日(木)9:00 予約開始 ※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで ※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

チケットのお申込み・お問合せ

◆茨木市文化振興財団・文化事業係 ([電話] [窓口] 共に9:00～17:00)

【電話】072-625-3055 【web】www.ibabun.jp

【窓口】財団チケットカウンター (クリエイトセンター1階/福祉文化会館3階)

<予約チケットのお引き取り>

電話予約▶窓口/郵送

web予約▶窓口/郵送/コンビニ(セブン-イレブン) ※要手数料:[郵送]400円/[コンビニ]108円

■郵送について

予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+400円をお支払いください

払込先:(払込口座)00970-7-190576 (加入者名)茨木市文化振興財団

※用紙の通信欄に公演名・枚数・予約番号をご記載ください ※入金確認後発送

◆その他のプレイガイド

ローソンチケット ※ローソン・ミニストップ各店舗で購入可

0570-084-005 (Lコード54277) http://l-tike.com/



◆クリエイトセンター(茨木市市民総合センター)茨木市駅前四丁目6番16号/072-624-1726

JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。